



国民民主党 衆議院議員

長友しんじ

P R E S S



長友しんじ事務所

〒882-0823 宮崎県延岡市中町2-2-20 2階
TEL 0982-21-1118 ・ FAX 0982-20-2012

改情
革熱

Passion



政治の世界に初挑戦した私を国政に押し上げていただきましたこと、心より御礼申し上げます。宮崎県選出の先輩方と一緒に、オール宮崎で地元の発展のために新人らしくしっかり汗をかいてまいります。

私たち国民民主党は、「日本の基盤は地方にある」ということを日頃より訴えています。その中でも私は、豊かな宮崎県のさらなるポテンシャルを信じています。共に宮崎を盛り上げていきましょう！

衆議院議員 長友慎治



晴れやかな気持ちで初登院！



初めての記名投票は、総理を選ぶ首班指名選挙



本会議場の議席は19番。格式高い議場に気持ちが引き締まります



九電ユニオン宮崎支部の皆様が国会見学に来てくださいました

念願の農林水産委員に！デビュー戦、金子農水大臣に問う！！

あらたに農業に挑戦する若者の支援策について

農業分野は後継者の育成が急務です。岸田内閣は全額国費負担だった農業次世代人材投資資金を地方自治体に半額負担を求める制度に変えようとしており、これでは財政力の乏しい地方では後継者育成が困難になります。自治体の負担割合を引き下げるべきではと金子原二郎農林水産大臣の見解を質しました。

大臣から、就農へ向けた研修費用や経営開始資金等については全額国費とすると共に新たに設置する機械、設備等の導入に関しては国と地方が連携して支援する方向で検討しているという答弁を得ました。

SDGsや環境問題への対応強化が急がれる中、家畜飼料を輸入に頼っている状況について

輸入飼料の高騰が牛の肥育農家さんたちの経営を圧迫しているという声が届いています。みどりの食料システム戦略の一環として国産飼料を使う農家を補助する制度は作れないのかと求めました。

政府からは、持続的な畜産物生産のためには輸入飼料への過度な依存から脱却して足腰の強い畜産経営へ転換を進めることが重要であり飼育用トウモロコシなどの生産、利用拡大や草地の飼料生産向上など国産飼料増産に向けて推進したいと回答がありました。

野生イノシシ、シカの「ジビエ利活用」についての取組みは？

昨今の野生鳥獣の農作物被害について、被害金額はもとより、被害によって営農意欲の減退につながってしまい、それが耕作放棄や離農の原因ともなっています。総合的な鳥獣被害防止対策とジビエ利活用を推進するための予算確保を求めました。

農林水産省からは、鳥獣被害防止総合対策交付金による支援と同時にジビエの処理加工施設の整備、確保した鳥獣の搬入促進など利活用へ向けての対策を推進していると心強い回答が得られました。

2021
12/22

農林水産関係の基本施策に関する件（畜産問題等）



衆議院の農林水産委員会には、4人の宮崎県選出の議員が所属しています。江藤拓議員、武井俊輔議員、渡辺創議員と共にチーム宮崎として農林水産分野の施策に取り組んでまいります



金子農林水産大臣、就農へ向けた支援について答弁



国民民主党 2022年も「対決より解決」

新体制スタート

国民民主党は、参議院選挙に向けた新体制で動き始めました。長友しんじは、政務調査副会長を拝命いたしました。政務調査会は、国民民主党の政策研究、立案のために置かれ、政調全体会議で、予算、閣法、条約、議員立法等、国会にかかる議案について、審議を行い、決定します。大塚耕平政調会長の下で、しっかり責務を果たしてまいります。



いきなり司会に！
部会の司会も副会長の役目です

国民に寄り添う政治の実現へ

先の臨時国会で、国民民主党は、一律10万円の現金給付を盛り込んだ50兆円規模の補正予算の組み換え動議を提出。さらに、業種を問わない事業規模別支援法案、消費税減税法案、トリガー条項凍結解除法案、自衛隊法等の改正案、文書交通費の見直し法案を提出しました。私たちは、公約を果たします！



議員立法「新型コロナ事業規模別支援金給付法案」を立憲民主党、碧水会と共同で参議院に提出



より多くの皆さんの声を反映するため、各種団体との意見交換を頻繁に行っています